

令和5年度(2023年度)保育所の空き定員等を活用した未就園児の定期的な預かりモデル事業の実施について

1 報告趣旨

国が「こども未来戦略方針」に新たに掲げた、就労要件を問わず時間単位等で利用できる「(仮)こども誰でも通園制度」の導入に向け、保育所の多機能化に向けた効果を検証する国のモデル事業に参加していることから、その概要を報告する。

2 報告内容

(1)モデル事業の目的

保育所等を利用していない未就園児を保育所等で定期的に預かることで、他児とともに過ごし遊ぶ経験を通じ、子ども達の発達を促すだけでなく、育児疲れによる負担を抱える保護者に対する継続的な支援を行う。

(2)モデル事業実施園 みころも幼稚園(幼稚園型認定こども園) 所在地:八王子市初沢町1310

(3)受入予定児童数 0歳児:7人、1歳児:7人、2歳児:15人、計:29人

※令和5年(2023年)8月1日現在の受入児童数 0・1歳児クラス7名 2歳児クラス13名 合計20名

※0、1歳児は保護者同伴、2歳児は子どものみの預かり

(4)利用日数・時間 利用日数は1人あたり週1日、利用時間は1日2時間

(5)利用料 月額2,000円

(6)受入体制 保育士4名(うち非常勤職員3名)、子育て支援専用教室で実施

(7)実施期間 令和5年(2023年)5月から令和6年(2024年)3月まで

(8)事業費 令和5年度(2023年度)6,542千円(財源内訳:国9/10、市1/10)

※国補助交付額を超える部分について、東京都の「多様な他者との関わりの機会の創出事業」(都10/10、補助基準額7,844千円)を申請予定

3 その他

(1)モデル事業実施自治体

全国31自治体50施設において実施

・東京都内(区部):文京区、品川区、渋谷区、中野区

26市:八王子市のみ

・近隣自治体

神奈川県:横浜市、川崎市、秦野市

千葉県:松戸市

(2)効果検証について

本事業の効果検証については、こども家庭庁EBPM推進室の協力のもと、八王子市社会福祉審議会児童福祉専門分科会児童福祉施設等認可部会において実施予定。なお、アンケートの実施及び結果検証は以下のスケジュールのとおり予定している。

